高年者の連携で「日本長寿社会」を達成する

[丈風の会]の活動趣意・老中八策

これまでは「人生65年」時代=2世代 (青少年+中年)+α(高年)型 引退余生社会 これからは「人生90年」時代=3世代 (青少年+中年+高年)多重型 現役長生社会

◎活動趣意

☆前世紀の成果であり新世紀の課題である「人生90年(65+25年)時代」を迎えて、 われわれ高齢者は、3世代(青少年~30歳+中年~60歳+高年~90歳)多重型の社会を 「現役長生」の意識を持って過ごすことが要請されています。

☆4人にひとり、3200万人に達した高齢者(65歳以上)は、だれもが安心して暮らせる「地域生活圏」(共生・共助の文化圏)をこしらえるために、これまで培ってきた「健康・知識・技術・資産・人脈」を活かして、これまでなかった「モノ・居場所・しくみ」を創り出すこと。オールジャパンの「成長+成熟社会」を形成する活動に取り組むこと。
☆国際的に先行するわが国は、国連が提唱する「高齢者五原則:自立・参加・ケア・自己実現・尊厳」に則って世界に誇れるモデル事例として「日本長寿社会」を達成すること。
☆わたしの場合は経験を活かしてweb「月刊丈風」という情報拠点を定めて、烽火をあげました。「丈風の会」は大丈夫(丈人)の気概をもって生きる人びとみんなの居場所です。

◎老中八策

尊厳ある高齢期人生のための指針 丈風の会 2015・01・01

- ①65歳から90歳への「高齢期人生」を模索しつつ体現中
- ②「引退余生」の他力依存ではなく「現役長生」の自立意識を確立中
- ③培ってきた能力を活かして高齢期を豊かにする「モノづくり」に挑戦中
- ④健康(>病気)・知識(>認知症)・行動(>介護)のバランスで包括ケアを実現中
- ⑤3世代(青少年~30歳+中年~60歳+高年~90歳+)多重型の社会を創出中
- ⑥「地域生活圏」(共生・共助の文化圏) の形成へ日また一日欠かさず参加中
- (7) 高齢者の「居場所」でそれぞれの自己目標の実現をみんなで談論中
- ⑧水玉模様のような小さな会(丈風の会)に加わって各地各界の同志と連携中 <注>「自立・参加・ケア・自己実現・尊厳」(高齢者五原則)は国連が掲げる国際的指針。

[丈風の会]

堀内正範 web「月刊丈風」編集人 朝日新聞社社友

〒299-4301 千葉県長生郡一宮町一宮 9 3 4 0 - 8 Tel & Fax 0475-42-5673 Keitai 090-4136-7811

E - mail mhori888@ybb.ne.jp

web「月刊丈風」「丈風の会」<u>http://jojin.jp/</u>

blog 「らうんじ・茶王樹・南九十九里から」http://myhp.ne.jp/chaoju/lounge



「丈風の会」会員情報

2015 · 01 · 01 H

「吾聞、富貴者送人以財、仁人者送人以言」(老子の言『史記』) 吾れ聞く、富貴なる者は人に送るに財を以ってし、仁人なる者は人に送るに言を以ってす

◎本会の目下の活動細目



- ①情報誌 web「月刊丈風」の発行、セミナー、人生論の執筆・公開
- ②高齢期を豊かにするモノやサービスの企画・制作・展示・販売
- ③まちづくりのための知識・技術を習得する「地域大学校」の推進
- ④地域協議会や生活支援コーディネーターの支援や高齢議員の推薦
- ⑤高齢社会活動を担当する専任職員、専任部課、専任大臣の設置

「丈風の会」の活動を確立・継続するために、ご支援ご参加ください。 (◎印に印を)

- ◎1 「月刊丈風」購読支援。年間購読:野口英世幣2 モノ・サービス・居場所・大学校・人物・団体紹介など投稿(800字以内)
- 「丈風の会」活動参加。樋口一葉幣1 (「月刊丈風」の購読料1年を含む) O 2 5人以上の会は地域で「**丈風の会」として活動してくださると最良です。
- © 3 「丈風の会」の史的使命に賛同し「寄付」(福沢諭吉幣も可)。
- 「丈風セミナー」「人生90年時代をこう生きる」を共同主催。 $\bigcirc 4$ 受講料は1コイン。約120分。セミナー資料は講演者が用意。 収益は主催者・講演者が均等に活動資金に。 主催者に公的機関が加わる場合は主催者側の事情に。 東京駅からの交通費は主催者側が支弁。
- **◎5** ペーパー版『丈人のススメ』(1200~1500円予価)を予約。

© 6 『丈風の会 仁人貴人録』に氏名・生年・生地を記載してよい。

下の欄にご記入の上、メール mhori888@vbb.ne.jp か Fax 0475-42-5673 で返送をお願い します。購読支援・活動支援(寄付も)の振り込み先・他をお送りいたします。

「丈風の会名簿 仁人貴人録〕

2015年 月 日記入

お名前

生年月日・生地 (自治体) 専門分野・所属団体 住所 〒

Tel & Fax

Keitai

E-mail

m e m o